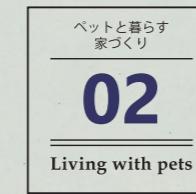


**03**house
maintenance

私の家は大丈夫？ 強さを知って備えよう



最近頻発している地震のニュース。突然訪れる“もしも”的に備え、今お住まいの家の『耐震』について考えてみませんか。自分はもちろん、大切な家族やマイホームを守るためにも、自宅がどのような耐震基準で建てられているか、まずは知ることが大切です。日進堂のリフォームショールーム・住まいの相談館では、無料の「耐震相談会」を予約制で随時開催中。建築士をはじめとする専門家に、耐震診断や耐震改修工事など、住宅の耐震性に関するお悩みや不安をぜひご相談ください。ご予約はお電話で！ ☎087-868-1800

**02**

Living with pets



リフォーム課：細谷

センサーだけでなく、触ることで開閉できる『タッチスイッチ』もあり。賢い子ならこちらでも対応できるかな？



僕がカリカリしなくっても、 このトビラ、勝手に開くんですよ

ペットを飼っていると煩わしいのがドアの開け閉め。小さな犬や猫ならペット用のくぐり戸を設置すれば問題解決ですが、困るのが大型犬。大きなくぐり戸もありますが、存在感も大きいのが悩ましいところです。扉が引き戸タイプなら思い切って自動ドアにしてしまうのはどうでしょう。わんちゃんが近づくだけでセンサーが反応して扉が開閉するので自由に入出しが可能。買物帰りや赤ちゃんの抱っこ時など便利に感じるシーンもたくさんありますよ！



ホームサービス部：三宅
自宅の「強さ」をきちんと知ることで、補強や工事など必要なことが何なのかはじめて分かります。ご相談くださいね！

nissindo topics



日進堂では今【ご来場】【ご紹介】のWキャンペーンを実施中です。お得な機会をお見逃しなく！

ご来場キャンペーン

ご予約の上ご来場された方に、QUOカード3,000円分。さらにご予約の上ご来場し、かつ間取りプランニングのご依頼で、QUOカード5,000円分をプレゼント。

ご紹介キャンペーン

おうちを建てようと計画のお友達を紹介いただき、その方が日進堂へ来場されたらQUOカード10,000円分をプレゼント！

**04**

my favorites

仕事で欠かせない
わたしの逸品

気分に合わせて着替える コーヒーブレイク



私の暮らしの中で欠かせないのが珈琲。仕事中も長時間美味しい飲めるよう、タンブラーを使い分けています。時間に余裕があれば自宅で淹れてタイガーのボトルに。余裕のない時はコンビニで購入し、車に常備している保温保冷タンブラーに入れて出勤。また保温保冷効果はあまりありませんが、10年ほど前の社員旅行の旅先で購入したアフリカンな柄のファブリックが入れられたブルー×グリーンのタンブラーも他にはないデザインがお気に入り。今でも活躍中です。



広報企画課：大空

6歳と2歳の2児の母。最近ホームベーカリーを手に入れ、週末に子供たちとパンやピザづくりを楽しんでいます。

No.52
2024 March

https://nissindo.net

日々を楽しむ、生活を楽しむ。暮らしにYELLを！
日進堂がお届けします。

くらしえる便り



想像以上のとろみと甘さで、 見た目も味もインパクト大

トンと丸ごとのたまねぎが今月の料理です。この時期ならではの甘い玉ねぎの味わいを生かすため、玉ねぎへの味付けはコンソメのみ。ジューシーなひき肉を詰め込み、濃厚なデミグラスソースを添えていただきます。なお、合わせるソースはトマト系でもクリーム系でもどんなソースでも問題なしと、万能野菜の懐の深さを感じる一皿です！



ホームアドバイザー：岡崎
今回は蒸し焼きにしましたが、オーブンで作ると香ばしさが加わり、また一味違うおいしさに。チーズを添えても★

今月のプランター野菜



新たまねぎ

合いびき肉	200g	大さじ½
新玉ねぎ	4個	小さじ3
水	200cc	小さじ1
コンソメ	小さじ1	適宜

★	塩・こしょう	大さじ½
	ケチャップ	小さじ3
	おこのみソース	小さじ1
	イタリアンパセリ	適宜

市販デミグラスソース	1缶
ケチャップ	大さじ1
おこのみソース	大さじ1
砂糖	小さじ2
塩・こしょう	適宜

作り方

- ❶ 玉ねぎは上下を1cm切り落とし、外側2・3層を残してくり抜く。内側に小麦粉(分量外)をはたいておく。
- ❷ くり抜いた玉ねぎはみじん切りにする。フライパンにサラダ油少々(分量外)を熱して炒め、しんなりしたら取り出して粗熱を取る。
- ❸ ボウルにひき肉、❷、★を入れ、粘りが出るまでしっかりと混ぜたら、❶の玉ねぎに詰めていく。
- ❹ フライパンに▲を入れ、火にかけてよく混ぜてソースを作る。フツフツしてとろみがついたら味を見て塩コショウで整える。皿に敷き❻を盛り付ける。パセリを添えたら完成。